

第50回 国公女性交流集会ニュース

つながろう、輝く未来に向けて ~ IN LIVE ~

発行: 第50回 国公女性交流集会実行委員会

Mail: joseikyo@kokko.or.jp



【集会テーマ】

ひろげよう連帯と共同の輪 誰もが大切にされる社会をめざそう

新型コロナに
まけないぞー

【記念講演】

演題 「未定」

みなさん、日頃ストレス感じてませんか？

「女性らしく」、「母親だからしっかり」など日常あふれる言葉に縛られないために聞く「こころのストレッチ」になればと思います。今回の記念講演では上西充子さんに講師をお願いしています。

「ごはん論法」って言葉を耳にしたことありますか？2018年の「現代用語基礎知識」や「新語・流行語大賞」のトップ10に選出された言葉で、質問に真正面

から答えず、論点をずらして逃げるといふ論法。

法政大学教授の上西充子さんがTwitterへ投稿したネーミングがきっかけとなり、国会質疑で追及をかわすため論点をずらしたりごまかそうとするのを揶揄したり皮肉ったりする表現として用いられています。

流行語も生み出す上西充子さんからコロナ禍における社会の問題・女性の立場、日常生活における問題点などお話しいただきます。

【講師紹介】

上西 充子（うえにし みつこ）

日本の労働研究者。

1965年奈良県生まれ。東京大学教育学部卒業後、同経済学部で学士編入して卒業。日本労働研究機構（現在の労働政策研究・研修機構）の研究員を経て、法政大学キャリアデザイン学部教授、同大学院キャリアデザイン学研究所教授。専門は労働問題。

【主な著書】

「米国」、「大学のキャリア支援―実践事例と省察」、「呪いの言葉の解きかた」、「国会をみよう 国会パブリックビューイングの試み」 など

参加は簡単！！

今回の交流集会は、オンライン（Zoomを利用）で開催します。ネット回線とパソコンかスマートフォン、タブレットがあれば参加ができます。

後日、各単組、ブロック・県国公を通じて参加者集約を募ります。また参加方法は後日お知らせします。

集会概要

- 開催日時 2021年6月5日（土）
13:30～17:00（予定）
- 開催形式
ネットを活用したWeb集会
（全国どこからでも参加可能）

大人用 マスク(日本製)
マスクケース



ドリップコーヒー
有機セイロンティー



物資販売商品の
一部紹介

実行委員会は、会場に集まれないからこそ、集まらなくても学べる女性集会にしたいと考え、集会のPRと女性活動の紹介のため物資販売にとりくみます。取り扱う商品は「今」をとりまく様々な問題を学習するきっかけとなる商品となっています。

とりくみ期間は5月末までです。単組本部、県国公等より「カタログ」「注文書」が送付されますので、協力をお願いします。

国公女性交流集会
オリジナルコレクトケース



地方組織結成の契機に
後の集会に大きな影響

1980年5月24(土)〜25(日)に開催された第11回国公婦人交流集会は、前年9月の婦人協第5回総会で「県国公婦人組織の結成をめざすこと」が確認され、近畿ブロック国公婦人組織の協力を得て現地実行委員会が作られ、初めての地方開催となりました。その場所選ばれたのは、今でも人気の京都市鴨川のほとりにある「くに荘」でした。

当時集会中に発行された「速報」によると、「全国から仲間がそくそくと押し寄せ、開会の2時には超満員、会場に入りきれない人が廊下にあふれ(原文のまま)たそうです。この集会には北海道から九州



初めての地方開催
全国からの参加で超満員

までの38都道府県、19単組から延べ460名の参加がありました。「集会まとめ」によれば、「近畿ブロックの各県国公の婦人協の強化と結成への動きが強まった」としており、地方開催の目的の一つを果たしました。さらにこのことがこの後開催する集会運営に大きな影響を与えるものになりました。